Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2022年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科				
科目名称	インターンシップ					授業形態	実習		
科目コード	219700	単位数	2単位	配当学年	3年	実務経験教員		アクティブラーニング	○
担当教員名	牧田　直子								
授業概要	企業、公共団体、法人等における就業体験を通して、専門科目等で習得してきたことに磨きをかけ、実践力を養う。卒業後の進路を視野に入れ、自分の適性、将来の目標をさらに明確化できることを目指す。また、未体験のことを実際に経験できる貴重な機会であることを十分に認識し、目的意識をもって自ら行動を起こす。 これによって、自主性、創造性を確立し、自己の可能性を高めることを目標とする。								
関連する科目	実際に訪問先によって、それぞれ関連する科目は異なる。								
授業の進め方と方法	訪問先の考え、都合を優先する。ただし、訪問先で与えられたそれぞれの仕事内容をいかに効率的かつ正確に実施できるかを常に考えておく。								
授業計画	授業の性質上、回数ごとに内容を明示することが困難であるが、概ね以下のような流れとなる。 1．全体説明； インターンシップの概要説明を説明するとともに、注意事項およびその意義について説明する。								
授業の到達目標	インターンシップは、手続するところから既に始まっていることを十分に認識した上で、受け入れ先に失礼のないよう誠実に準備、実施する。【コミュニケーションスキルの育成】 また、研修終了まで責任を持って業務の遂行に当たり、担当者等先方に信頼を得られるような能力を身に着ける。【生涯学習力の育成】								
学位授与の方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(5)								
授業時間外の学修【予習】	研修実施前のビジネスマナー等の把握のために２時間程度。								
授業時間外の学修【復習】	研修後の反省およびレポート作成、さらにお礼状の作成に３時間。								
課題に対するフィードバック	学期末にインターンシップ全実施者による報告および反省会を実施し、教員も含めて参加者全員で質疑応答を行う。								
評価方法・基準	レポートの提出を義務づける（研修前および研修中の活動内容、また研修で得られた成果、さらには今後の展望なども含めて作成する）。								
テキスト	なし								
参考書	なし								
備考									